

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	みわのわ
活動テーマ	福島県 双葉郡の子どもサマーキャンプ



【目的】； 1、東日本大震災から6年を経た今も避難を余儀なくされている児童や困難な生活を強いられている児童の心身のストレスの軽減を図る。 2、三和町の住民、とりわけ子どもにとって双葉郡の子どもと交流を深め、ボランティアと防災の気持ちを育て、東日本大震災を忘れることなく、福島県の皆さんの復興への一役を担う。

【実施方法】；三和町の大自然のなか（川、林、土）で思い切り遊び体験する。長い竹を切りカレーライス
の器、コップ、箸、スプーンをつくる。早くできた子は水鉄砲もつくった。大原神社の参拝と下の清流
での川遊び、魚とり。地元農家の協力で特産品の万願寺甘とうの収穫体験、川エビ取りなど自然を満喫。
日本三景の一つ天橋立の観光と海水浴の実施。海水浴の経験がない5人の子どものも思う存分海で泳いだり、
飛び込んだり、クラゲ取りに夢中になって遊び、心を開放しきった様子であった。

【活動成果】；男子4名、女子5名の5年生は、各避難先から来た子たちで、いわきに集合した時は大変緊張していたが、大自然の中で沢山のボランティア、三和の子どもの温かさに支えられ日に日に打ち解けて、仲良く、助け合って活動するようになった。海水浴の日は最高の日となり、心が開放され、そんな中で自発性や感謝の気持ちも育ったように思う。保護者の方々からの手紙に「自信をもって行動するようになりました。自主性が育ちました。素直になりました。感謝の気持ちを持てるようになりました。」と喜びの感想が書かれていた。また、三和の子どもにとっては交流することで福島の子供への思いやりや防災への関心が深まり、社会にむけて目を向ける契機となった。